

## 第288回 日本体育大学長距離競技会

### 【出場結果】

実施日 : 6月5日(土) 1500m

6月6日(日) 5000m

会場 : 日本体育大学健志台陸上競技場

出場者 : 加藤 平 親崎 達朗 小林 航央 田中 龍誠

出場種目・出場者・リザルト

氏名	小林	田中	親崎	加藤	小林
日付	6月5日	6月6日	6月6日	6月6日	6月6日
種目	1500m	5000m	5000m	5000m	5000m
組	3組目	7組目	9組目	11組目	11組目
タイム	3'48"14 (入社後ベスト)	14'49"14	14'24"26	14'13"47 (自己ベスト)	13'55"27
順位	1/16	19/30	5/28	18/31	4/31

### 【レポート】

本格的な夏が到来する前に記録を狙う位置づけて、日本体育大学長距離記録会に4名の選手が出場して参りました。

6月5日(土)に行われた1500mには、この種目を得意とする小林が出場しました。

一番速い選手の集まる3組目に出場した小林は、先頭集団から少し離れた位置で冷静にペースを刻むと、中盤以降の勝負所で一気に先頭集団に追いつき、ラスト1周の鐘が鳴ると得意のラストスパートで後続を引き離し、そのまま組1位の3分48秒台の好記録でゴールしました。



鋭いスパートを見せる小林

翌6日（日）に行われた5000mには、加藤、親崎、小林、田中の4名が出場しました。

7組目に出場した田中は復調段階の中、14分45秒切を目標に走り、序盤から集団のペースにつけず単独走となったものの、集団から落ちてくる選手を次々と抜いて順位を上げ、目標タイムには若干届きませんでした。14分49秒台でのゴールとなりました。



自身のペースをしっかりとキープする田中

続いて9組目に出場した親崎は、14分30秒切を目標に走り、序盤から積極的に先頭集団に喰らいついて3000mを8分30秒の好ラップで通過し、自己記録の更新も期待されましたが、ラスト1000mのスパートが効かず14分24秒台でのゴールとなりました。

自己記録には及ばなかったものの、目標タイムをクリアする走りで好調さをアピールしました。



しっかりと目標タイムをクリアした親崎



11 組目に出場した加藤、小林は 13 分台の実力を持つ選手達が揃うハイレベルなレースへの出場となりました。

加藤、小林は、序盤からハイペースを刻む先頭集団に果敢に喰らいつき、3000m を 8 分 25 秒台で通過すると、加藤は苦しくなり、集団から少し離されるものの、何とか粘りきり、自己ベストを更新する 14 分 13 秒台でのゴールとなりました。

小林も先頭集団のペースアップに一時は離されたものの、ラスト 1000m から鋭いスパートを見せ、先頭の選手には届きませんでした。自身 2 回目の 13 分台となる 13 分 55 秒台でのゴールとなりました。

加藤、小林ともハイレベルな記録をマークし、「新電元工業」をしっかりアピールしてくれました。



好記録をマークし笑顔が弾ける加藤と小林

今回出場した 4 名は、事前に設定した目標に対して、しっかりと結果を出す事が出来ました。他の部員もチームの底上げが出来る様、目標設定した記録の更新に期待したいと思います。今後とも皆様の温かいご声援をお願い致します。